

岩手県河川・海岸構造物の復旧等における環境・景観検討委員会の概要について

1 委員会の設立趣旨（目的）

本委員会は、今後、沿岸部において緊急的に行われる大規模な河川・海岸構造物の復旧等における環境・景観に係る検討を一体的に行い、計画から施工まで一貫して自然環境との共生及び地域の特性を生かした良好な景観形成の保全・創出に寄与することを目的とする。

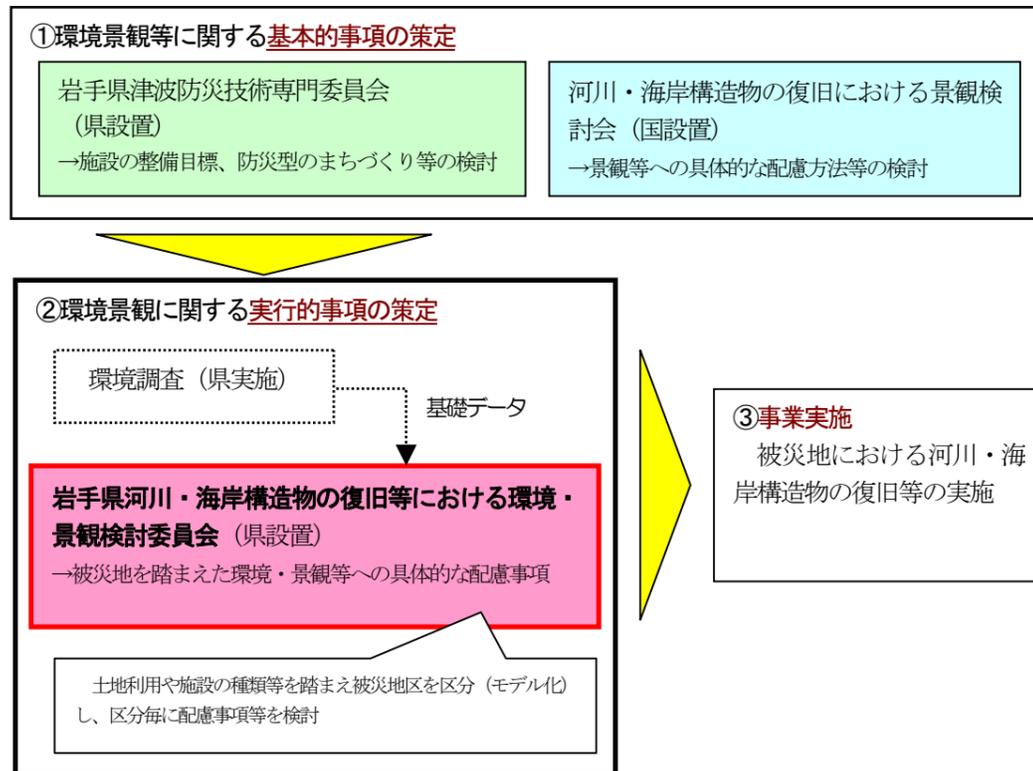
2 委員会における検討事項

- (1) 計画から施工における自然環境との共生及び自然環境等への影響の低減に係る配慮等の検討に関すること。
- (2) 地域の特性を生かした良好な景観形成の保全・創出に係る配慮等の検討に関すること。
- (3) その他目的の達成にあたって必要な事項に関すること。

具体的には、

- ・ 「環境」については、被災した地区の被災前後における自然環境等の状況を整理するとともに、これらの今後の動態について検討し、計画から施工における自然環境等への影響の低減を図るための配慮事項等を整理する。
- ・ 「景観」については、被災した地区に典型的に存在する地形や背後地利用等をもとに河川・海岸施設の復旧形態を区分し、地区毎に計画から施工における具体的な配慮事項等を検討し整理する。

★河川・海岸構造物の復旧等に係る進め方のイメージ



3 検討対象地区

委員会は、限られた時間の中で、事業実施に必要な成果をあげる必要があることから、モデル地区を設定し、効果的かつ効率的に進めていく。検討対象モデル地区は、次の4地区。

検討対象モデル	海岸、河川等の名称
① 砂浜海岸	高田海岸、気仙川 (陸前高田市)
② 港湾海岸	大船渡港、盛川 (大船渡市)
③ 複数河川河口部	大槌川、小槌川 (大槌町)
④ 観光地周辺	鉾ヶ崎、閉伊川 (宮古市)

4 委員会スケジュール

検討結果を、現在、災害査定を行っている河川・海岸施設の計画に反映させる必要があることから、概ね年度内に検討を終了させる必要がある。(被災した市町村のまちづくりの内容と密接に関連することから、各市町村の復興計画等に配慮する必要がある。)

	開催時期	場所	検討内容等
第1回委員会 【終了】	平成23年11月17日(木) 13:30~15:30	岩手県公会堂 2階 26号室	進め方、スケジュール、現況把握、論点整理等
現地調査会 【終了】	平成23年12月16日(金) 8:30~18:00	岩手県沿岸(モデル地区等)	現況把握等
第2回委員会 【終了】	平成23年12月19日(月) 13:30~16:00	ホテルルイズ 3階 万葉の間	現地調査結果、今後の調査方針、配慮事項の整理等
第3回委員会	平成24年1月27日(金) 13:30~16:00	ホテルルイズ 3階 万葉の間	配慮事項の整理等
第4回委員会	平成24年2月23日(木) 9:30~12:00	エスポワールいわて 2階 大ホール	とりまとめ、県版の環境・景観への配慮事項(案)の整理等
委員会(予備日)	平成24年3月9日(金) 13:30~16:00	エスポワールいわて 2階 大ホール	予備日

5 検討経過等

- 第1回委員会(平成23年11月17日開催)
今後の検討の進め方について審議が行われ、その結果、県内沿岸地域を4つのモデル地区に区分し、国土交通省が策定した「河川・海岸構造物の復旧における景観配慮の手引き」の内容を基本としつつ、各地域の特性やまちづくり計画等を踏まえ、検討を進めていくこととなった。
- 第2回委員会(平成23年12月19日開催)
各モデル地区の景観・環境への具体的な配慮事項について審議が行われ、委員から「砂浜の復元」、「防潮堤の位置」、「高さのある防潮堤による圧迫感の低減」、「仮設工事等も含めた施工範囲における環境への配慮」、「施設のコミュニティの場としての活用」等について意見があった。次回は、今回の委員会の結果を踏まえ、意見に対する具体的な対策やパース等を示すこととなった。
- 第3回委員会は平成24年1月27日に開催予定であり、2月23日に開催予定の第4回委員会までに、環境・景観についての配慮事項や具体的な対策等について取りまとめる予定。

6 委員会の構成等

委員は、「環境」「景観」「構造」の7名の専門家から構成されている。(敬称略)

委員名	専門	現職	備考
萱場 祐一	環境	独立行政法人土木研究所 自然共生研究センター長	
竹原 明秀		岩手大学人文社会科学部 教授	
平塚 明		岩手県立大学総合政策学部 教授	副委員長
芦澤 竜一	景観	芦澤竜一建築設計事務所 主宰	
平野 勝也		東北大学大学院情報科学研究科 准教授	
南 正昭		岩手大学工学部 教授	委員長
諏訪 義雄	構造	国土技術政策総合研究所 河川研究部海岸研究室長	

※このほか4名のオブザーバーが参加

- ・ 新井田 浩 (国土交通省水管理・国土保全局防災課 水防企画官)
- ・ 佐藤 慶亀 (国土交通省東北地方整備局河川部 地域河川調整官)
- ・ 佐瀬 浩市 (国土交通省東北地方整備局港湾空港部 沿岸域管理官)
- ・ 森川 久 (環境省東北地方環境事務所 国立公園・保全整備課長)